常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専話1210
編集部1269

産婦人科
斎藤医院
平市原町 電九〇二
入室完備
駅ヨリ三分

市営バス
成否かける四市の話合い
運行実現へ踏切るか

燃料の平市など五市共同の公営バス運行問題は平市を主体に市議会特別委員会を設置、このほど各市がそれぞれ独自の立場から視察した先進都市の運行情況結果を持ちよつて協議した結果、設立出資金、事務組合議員の選出方法、市議会の態度など重要問題は各市でそれぞれ協議決定、三月に最終的会合をもつてバス運行の具体化を図ることになつた。このように事務組合結成まで五市の足並が揃つたことから、最終的な協議会においては基本線が打ち出されるとともに市営バスは本年中に具体化されるとの見通しが濃くなつて来た。

基本線では同調
平市は計画遂行に自信

市営バス運行計画を打ち出した平市では再三にわたる先進都市視察の結果極めて有益な事業であつて民間会社があつても両立するとの結論を出して常磐地区の特殊環境から隣接四市に呼びかけて五市共同の市営バス運行まで発展させたこれに共鳴した内郷、常磐、勿来磐城の四市は早々に特別委員会を設置して共同計画に乗り出した。しかし許可問題や負担金などの問題もからんで一時中だるみの形となり、平市をのぞく四市が先進都市を視察した結果を持ち寄つて五市の意見が統一された矢先、常磐市の矢吹市長が本県の豊富な電力を利用した無軌道電車の運行を発表、その前途に一まつの波紋を投げていたものである。

平市の案によると一部事務組合組織として建設費は一億五百万円、うち六千三百万円は起債、残り四千二百万円を五市が財政力に応じて出資、なかでも平市は三千万円以上を出資することになつている。実施初年度は車輌三十台、従業員百名で年間乗車員二百九十万一千七百五十人年間歩行キロ百十三万八千八百キロを見越し人件、燃料、車輌修理、同償却費、その他を差引き純益二百九十八万四千五百五十円を見込み、五年後には車輌五十一台に増加し従業員も百六十九名、年間乗車人員五百三十九万六千百六十人、年間歩行キロ百九十二万七千二百キロ、これにともなう純益は一躍七百七十二万八千七十二円に発展するというものである。

この計画の作成基礎は公益性の有利な立場から将来の発展に伴うところの人口の増加、現在独占事業体である常磐交通株式会社などの事業内容を検討、さらに先進都市の市営バス事業運輸成績を参考に細部にわたつて検討立案したもので、平市が最近まとめた全国市営バス運行都市事業をみても調査二十市のうち赤字都市はわずか八市だけで他の都市はいづれも黒字の状態である。

このようなことから当初案を打ち出した平市では三十二年当初予算に相当額の出資金を計上したものとみられ、これに対して磐城市でも市議会に特別委員会を設けるなど各市ともこの五市共同の市営バス運行に際しては協力をするとともに足並を揃えており、三月に開かれる五市共同の最終的会合においては一部事務組合の役員も選出されるなど運行の基本線が打ち出され、本年中には運行させるべく猛運動を展開するものとみられている。

半数は上級校を志望
磐城の中卒者

磐城、勿来両市中学校の進学、就職希望状況がこのほどまとまつたそれによると勿来市内は五中学の卒業生が千八十名でうち進学が四百九十五名、家庭が百九十二名、一方磐城四中学校の卒業生は千百三十六名で進学者五百七十一名、就職者二百七十六名、家庭に二百八十九名という数をみせているが進学生が卒業生の半数を上廻つていることは注目される。これを各学校別にみると次の通り、

◆勿来市▽川前中＝卒業生百五七名、進学四十一名、就職百四名、十二名は家庭▽一中＝卒業生三〇九名、進学百二十名、就職一〇九名、八十名は家庭▽二中＝卒業生一〇八名、進学生四十名、就職四十五名、二十三名家庭▽錦中＝卒業生二百六十五名、進学百六十名、就職七十名家庭に三十五名▽植田中＝卒業生二百四十一名、進学百三十二名、就職六十七名、四十二名が家庭

◆磐城市▽泉中＝卒業生二百五十五名、進学百十名、就職四十八名、九十七名が家庭▽江名中＝卒業生二百十五名、進学八十五名、就職六十三名、七十七名各家庭▽小名浜一中＝卒業生四百三十名、進学二百五十二名、就職百三名、六十五名▽小名浜二中＝卒業生二百三十六名、進学百二十四名、就職六十二名、五十名家庭

放火説が強まる
小野田部落の大火

「既報」二十二日午前一時十五分ころ常磐市上湯長谷小野田炭砿住宅無職秋久保円蔵さん(六三)から出火、一瞬にして五棟十三世帯を全焼する大火の原因を常磐署で調査しているが、出火場所が物置小屋で放火説が有力である。

同部落は去月三十一日午前一時ころ炭砿員荒井方治郎さん(五八)方の物置小屋から火が出ているのを便所に起きた家人が発見して消止めたが、さらに約十分後に荒さん方から約三百米離れた炭砿員佐竹忠義さん(四九)方の物置から火が出て同物置八坪を全焼、いずれも放火とみられているものの犯人のホシがつかずに迷宮入りとなつていたものであるが、今度の火災でも出火場所が全然火の気のない物置であるところから放火説が濃くなつてきたもので、部落民は見えない放火魔におのいている。

福祉資金償還促進会
磐城で開く

磐城福祉事務所では二十五日午前九時から小名浜公民館で要保護五十三世帯を集めて「母子福祉資金貸付金の償還促進会」を開く。なお市内に於ける返納金及利子、違約金をみると次の様な数字を示している(カツコ内は前年度)

◇調定額十三万三千五百九円(四十五万八千九百八十一円)◇収入額四万三百四十九円(九千七百六十三円)◇未収入額九万三千百円(四十四万九千二百十八円)◇収入率三〇%(二%)

磐城で養豚組合を設立

優良豚の育成などに務め他市町村への移出を図ろうと磐城市内の養豚者二百七十八名が一体となつて養豚組合を設立することになり、二十五日午後二時から小名浜公民館で設立準備会を開き、組合名、役員等を決めることになつた。

富樫(建設)道路局長
高木代議士一行來平

建設省富樫道路局長及び高木松吉代議士一行は弾丸道路国道六号の建設状況を視察するため二十四日午後一時十一分平駅着の常磐線下り急行で来平平駅前の甲陽館で小憩ののち四倉―久ノ浜―広野―なら葉―富岡―大熊―双葉―浪江の道順で視察、同夜は甲陽館に一泊、二十五日平駅発午前六時四十三分の上り列車で帰京する。なお二十四日午後七時から宿舎で記者会見を行う

青年と語る会を催す

磐城市泉町青年会ではきよう二十三日から一泊二日の予定で久野浜町常磐炭砿保養所で浜三郡の青年を集めて「青年と語る」の会を開くことになつた。

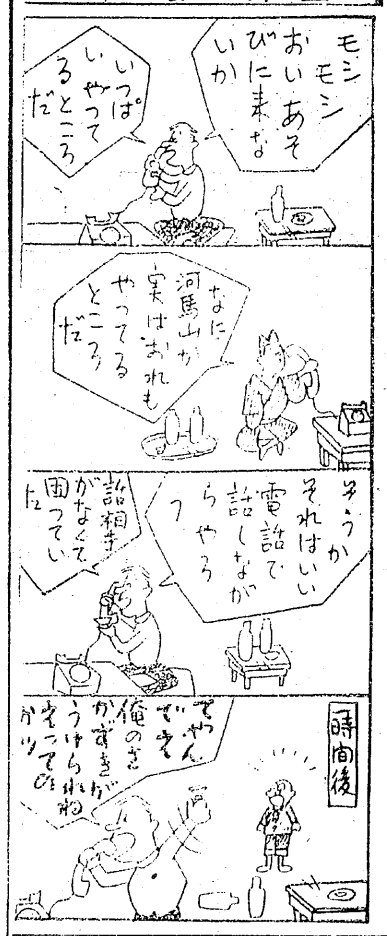
南米移民を募集

平農地事務所では南米ボリヴィア国の移民を二十四日まで募集している、人数は福島県で三十世帯、条件は農家経験のある夫婦のほか十五才から五十才までの稼動者が二人以上いる家族で身体強健の者移民すれば三十町歩を無償譲渡される、また渡航費その他の必要な借りた金は四年間据置八カ年の元利金年賦償還。

石橋内閣総辞職
後継首班に岸氏推す

石橋内閣は二十二日夜総辞職の方針を決定した。このため政府与党は後継首班に臨時首相代理の岸信介氏を推すことに方針を決めた。この総辞職は石橋首相が二ヵ月の静養を必要とする緊急事態によるもの。

子供の世界
画 郎太風

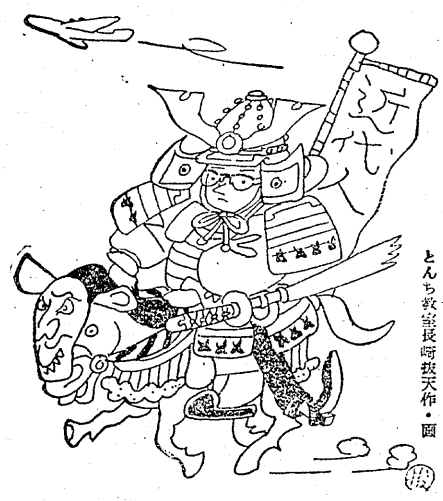


ラジオ日東

信覚院
謹送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志誠に有難く深謝致します 早速拝趨の上御礼申上げます つて御礼申上ぐべき処略儀乍ら紙上を以て御礼申上げます
昭和三十二年二月二十三日
石城郡四倉町仲町一〇二
東北産業株式会社
喪主 吉田誠
親戚代表 吉田正衛
友人代表 太田竹二郎

第二回入学試験
附属 平医師会 人法社
◎試験日 四月五日
◎願書締切 三月末日
浜通り唯一の公認指定学校
厚生省指定・福島県公認
平高等美容学院 理容 美容 (募集人員二〇〇名)
平市田町二四(電二二〇五)
福島県公認 平准看護婦学校 (募集人員六〇名)
平市南町七六(電三〇七)
◎入学案内願書用紙は当校にあります

野暮な説教するんじゃないが近代人なら近代酒を!
うまい酒 男鹿 姉妹品 NO・1ポートワイン
最寄りの酒類販売店からお買上げ下さいませ
特約卸 福島縣酒類卸株式会社 平支店 平市鍛冶町 電二四一
徒を酒 ゴードー焼酎
東京・清水・八戸・旭川 合同酒精株式会社



とんち教室長町抜天作・画

笛の詩 5

オホーツクの章 5

えと文　谷田部風太郎

小人の数も、小さな小鳥の羽ばたきも、山鳥の赤い血のしづくも、寸分違わない画を啓介は描き上げたのであつた。

「パパ！。やつと出来たの」

啓介の喜びに輝やいた顔を眺めて、父親は眼をしばたきながら言葉少なにほめた。

「おお、出来たね。上手だよ。

「ああ良いとも、上手だとも」

父親は微笑んで、啓介の頭へ手を上げて、くるくとなでるのであつた。

父親はその頃から、或る苦しい計画を立てはじめていたのである。——

啓介が美佐子の家で生活する様になつたのは、十三才の年の暮れであつた。

美佐子の父と啓介の父は、学校時代からの親しい友人だつた笑い、泣き、喜び、悲しみ……

良かつたね」

そして父親はなおもこみ上げてくる嗚咽をじつと喉にしめつけていた。

（許しておくれ、パパは馬鹿だつたよ。本当に馬鹿だつたよし

父親と、それからねえやのお咲と、三人の正月を迎えた。

寒い日はスチームのある温室で、温かい日は自分の部屋の窓の日なたで、それからの啓介はいつも画ばかり描いて過していた。

「僕は大人になつたら画かきになるんだ。けどミサちやんのパパみたいな画じやないよ。子供の画だよ。ねパパ、僕上手でしよう」

そんな洗いざらいの若い時代を二人の父親はいつも一緒にすごしたのであつた。

成日、意を決した啓介の父親は、ひよう然と美佐子の家を訪ずれた

「下村君、わしは色々と考えてみた。そして結論は、やはり君に頼まなければならんと云う事になつたのだが……」

「何だね。一体？」

「実は倅の事たが、あいつは確かに画がうまい」

「うむ」

「自分でも画かきになると言つているんたが、わしもそうさせたいと思つてな」

「うむ。それで……」

下村はパイプタバコの缶に手をつつこみながら、じつと啓介の父を見つめた。

「君に啓介を預けたいんた。そして存分な画の勉強をさせたい」

「……」

「わしは長い間考えた。どうしてもわしには画で生きようと言う倅を育てる自信はもてない。だから君に頼のもうと……いや、それだけではない。女々しく聞えるかも知れないが、静野が死んでから、わしは妙になにか生きているのが面倒になつて来た。だからといつて、死ぬと云うわけじやないがね……つまり、どこか遠い所へ行つて、何も彼も忘れたいのだ。

静野のことも、あの山鳥の童画の一件も倅のことも、君のことも……。いや、日本のこと全体を忘れてしまいたいんだよ」

（つづく）

學卒の就職も好調

百パーセント大丈夫

三月中卒者の就職率はきのう二十二日現在で希望者千七百五十五名のうち六十四%にあたる千四二十九名が確定、このほか最終的に決つていないが近く決定する分を入れると千三百二十九名が卒業と同時に実社会に飛び出すことになるがあとに残つた四百二十六名も卒業までに大半が確定見通しにあるほか学卒就職特別取扱期間内の五月までには全員百%決定が見込まれここにも同所開設以来はじめて という神武景気が反映している。

同所の話によると今年の就職状況は管内中学校四十二校卒業者八千百二十名が希望したが、このうち二月中旬で昨年の約倍に当る六十四%が決定した。これは経済界の好景気から大企業はじめ中小企業が昨年より早目に求人申込みをしたのとに加えて平職安側も昨年八月から各学校を訪問して就職相談また卒業者各父兄の就職熱意がよかつたという三拍手そろつた結果と見られている。

就職者の主な就職先を見ると男子県内では常磐炭砿の習技生二百名をトツプに大阪造船その他となり女子では常磐交通のバスガール六十四名、片倉製絲、店員となつている。一方県外では男子が京浜地区の機械、鉄工、木工、製菓など手に技術をつける部門に売行きを見せている。女子では愛知県の紡績関係に二百名の大量就職が決つたが比較的嫌われているのは昔のように年期奉公をしたあとノレンを分けるという形式がなくなつた商店の求人申込みには約五百名前後の求人未充足がある

なお就職決定者の賃金は県内では男子平均住込み千円から二千円まで、女子は千五百円前後となつている。また県外では男子住込二千円前後に比べ女子では二千五百円となつている。これは紡績工が平均三千円を取つているためでその他の職種は二千円平均となつている。

また高卒の就職状況は管内十一校二分校のうち卒業生三千六百二十名に対し求職は千百五十八名となつているが決定者は一月末現在で五名十五名でこれも昨年の二十五・二%と比べると約倍率になつている。主も決定者は小名浜水産の全員就職を筆頭を別に管内県外の銀行、電機、機械工業などの大会社となつておりサラリーも銀行の最高九千四百円、京浜方面の決定者は手取りが五千円平均となつている。

六十四校が申込む

神武以來の旅行ブーム

春の修学旅行の申込みが例年より一カ月も早くドツと押しかけ、一般団体の申込みと力あつて交通公社など関係当局はてんてこ舞い、サクラ咲く春から初夏への観光シーズンには出る足、入る足で石城地方にも、神武以来〃の旅行ブーム〃が訪れそうだ。

修学旅行

まず修学旅行をみると、交通公社平案内所へ早くも平、石城、相双二郡の中学校四十六校、高校十八校が申込み、人員は約一万二千名にのぼつている。紫雲丸事件いらい毎年修学旅行につきものの事故をさけるためことしは遠距離旅行を見合わせた自粛校が大半、文部省で示した旅行規準を越えるのは一校も見当らない。中学校では日光—江の島—鎌倉、日光—東京が圧倒的で、高校は関西（伊勢—奈良—京都—大阪）が一番多く、とくに磐女高でことしから実施する京都での〃一日自由旅行プラン〃は京都を中心に大阪、吉野、高野山、比えい山、琵琶湖などの団体で回りきれない各観光地へ仲良しグループが連れ立つて思い思いに楽しめる新企画としてなかなかの好評。四月には平、石城、相双の小学校が大修学旅行団を編成して東京、松島の二コースへ学童専用列車十八本でくりだす手はずも整つている。また太平洋の渡しぶきを浴びにくる県南、中通り地方からの県内旅行組も例年よりグンと多くなる予想で、常磐交通観光課にはこれまた一カ月以上も早くバス貸切りの申込みが舞い込んできている。

一般団体

一万団体客も八十名が三月五日に関西から中国、四国をまわる九泊十日（一人一万四千円）の豪華な観光の旅に出発するのをはじめ、常磐交通で募集中の水戸観梅（三月三日）バスと船の大島めぐり（同六日）も申込みが殺到してバスを増発する騒ぎこのほかグループで旅行する十数団体が押すな押すなだ。また開発景気で活気づく常磐地区を訪れる東京からの修学旅行申込みもすでに六校二千名にのぼり交通公社、常磐交通とも「ことしは戦後最高の観光ブームになりそうだ」とエビス顔

このため水鉄平・駐在運輸長室でも「すでに臨時列車の申込みが輸送限界に近いので修学旅行以外の一般団体客は今月中にも断わるようになるでしよう」とうれしい悲鳴をあげている。堅実になつた経済界の明るい事を反映してことしはどうやら〃観光旅行〃の当り年になりそうだ。

運動施設を贈る

勿来一中校の父兄たち

体育施設がなく生徒の体位向上にも欠陥を期していた勿来市第一中学校（校長佐川武夫氏）にこのほど立派な体育設備が完成した。

これは白米炭住など三十九部落の PTA が子供達の体位向上を図ろうと出資し合つた五十一万四千七百七十円を学校側に寄附これで諸施設を整えたものである。設備は剣道具十五組、鉄棒六基のほか十八点で生徒達も大喜びで毎日我れ先にと運動を行い体を鍛えている。

佐川校長談「PTAの協力によつて運動施設が出来上つたことはうれしい。これで生徒達は日曜の日でも校庭で運動を行つているが、この姿を見て教師一同喜ばしい。今後はますます体位、勉学の向上に努めたい」

鈴木ミシン商会
平市五丁目電10九八

パンは開花亭

割烹 清流 平電一〇七三

鈴木さん雑誌を贈る

平市彩平ひかり座事務員鈴木貞子さん(三)は二十一日平署を訪れ、平警察署と平警待合室にと婦人雑誌三十六冊を寄贈した。

諏訪神社 26日に例祭

磐城市釜戸山諏訪神社春の祭礼は二十六日執行される。同神社は災除、特に海上安全の守り神でもあることから当日は数万の人でごつた返すものとみられている。

磐城で土質の調査実施

磐城市では土地に合つた肥料を施して今後における米の増収を図るため二十五日から四日間にわたつて小名浜地区の水田約六百町歩の土質調査を行うことになつた。

セールスマン募集（若干名）
◇男女年令問わず
◇通勤可能の者
◇本人自筆履歴書持参
◇委細面談
長尾モーター商会
平営業所
平市田町二五　電七二三

小學生服より
大學生服まで
大量入荷
春の新柄洋服生地
春の既製服大会
平市一丁目電1638　平和通り電732
株式会社 鈴木勘氏商店

募集
女子事務員　五名
一、高校卒珠算三級以上の実力のある方
一、末続—湯本—小川郷—上高久の間
一、履歴書御持参、事務所へおいで下さい
選考日お知らせ致します
藤越
平市小名浜

2月23・24・25日
冬もオヨナラ!!
☆値段といい、品質といい、次の冬まで持越されてもこれならばキツトお喜び願えるはずです
☆各種柄ネルシヨール　冬物メリヤス肌着　各種オーバー類
化繊服地　マフラー　毛メリヤス　紳士ジヤンパー
冬物コール天　手袋　子供セーター　実用呉服のはんぱもの
冬物別珍　靴下　防寒コート　中級呉服の大特価
☆其他冬物一掃処分値段を当日発表申し上げます。
学童服ランドセル
学帽草履袋の
御用命は
大黒屋へ
皆様の利益を護る店
衣料の連鎖店
大黒屋
平本店　平母店　金坂店
小名浜店　湯本店

要求は六億突破

平市予算 助役査定に入る

平市の三十二年度予算市議会は三月十二日ごろに当予定されているが、同議会に提出される初予算は部長査定も終つて去る二十一日から助役査定に入り、二十六日ごろまでには総予算額が決定することになつている。本年各課から提出された予算要求額は約六億五千万円にのぼつているが、この予算に計上されている主な事業ははつきりとしていないが衛生課の隔離病舎の移転、三十二年度都市計画費、特別会計では観光課提出の飛行塔建設などが主な事業とみられている、これらの事業も決つた枠内でまかなわなければならないので見送りとなる万能性もあり、結局予算額は例年通り三億六千万円程度に落着くものとみられている。

PTA費など40万圓 會計が使いこみ

錦中 かくし切れず自首

勿来市錦中学校の事務官がPTA会費などを使い込んでいたことが発覚した。同市錦中学校事務官諸根菊雄(四三)が二十二日午前八時ごろ「PTA会費などの使い込みをした」と勿来署に自首して出た。同署では直ちに諸根を横領容疑で留置するとともに関係書類など多数押収して捜査を進めている。

調べによると諸根は二十七年四月一日同校の事務官として渡辺中学校から転任、PTA会費、図書費などの金銭の出納事務を行つていたもので使い込んだ金額は四十万円とみられている。また事務扱いも乱雑で三十一年七月勿来市議会の会計監査、本年二月勿来市福祉事務所の会計監査(教育補助費)の際は帳尻が合っており、その後に使い込んだものらしい。

星一夫校長談

「監査では異状は認められず、使い込みを行つたということは知らなかつた。諸根事務官は日頃は地味でこれといつたハデなところも見当らず、事実とすればその処置を謝ぜねばならない」

四局を統合

磐城市内の電話局

東北電気通信局では常磐開発の発展にともないその中心地と見られる磐城市も将来は大都市になるとの見方から小名浜、江名、泉、走熊の四電話局を統合して新たに磐城局を設け自動電話の施設を行おうと計画その細部案の検討をしている。

磐城局の敷地はすでに同市中町境の六百十七坪が予定地として買収済みで同通信局の構想では平局と同じく三十二年第一期工事で建物の建設を行いたい模である、この計画が実現すれば現在市外通話取扱となつていた江名、泉、走熊の三局は市内扱となり、平局との通話は市外扱でも即時通話が出来るようになるなお磐城市の現在加入数は千六百二十一回線だが、自動局になれば四千台までになる計画である。

三輪車転倒 一名が死亡

二十二日午前零時四十分ごろ、磐城市定西、肉類販売業根本峰生さん(三七)はオート三輪車で同市横町の県道を曲ろうとして転倒助手台に乗つていた同市松ノ中菓子製造業、水落華衛さん(四三)は頭を打つて死んだ。磐城署の調べでは二人は酒に酔つていて曲り角で速度を緩めなかつたため車体が浮き上つてしまつたもの。

落盤で重傷

二十二日ヨル十一時四十五分ごろ常磐炭砿湯本五坑で保安係員の鶴沼一男さん(三七)は落盤で重傷を負つた、同坑々内捲立附近のヤマが悪いというので巡回天盤を打診したところ突然くずれ落ちた岩石の下敷となつて腰推骨々折の重傷をうけたもの。

金庫ドロ捕る

平署は二十二日夜平市月見町無職小松健治(三三)を窃盗容疑で逮捕した。二十一日午前一時ごろ平市月見町菓子商鈴木正雄さん方店舗に侵び込んで現金五百円在中、時価千五百時相当の金庫箱を盗んだもの。

自転車盗む

平署は二十二日夜磐城市江名字南町漁夫徳田五郎(三〇)を窃盗容疑で逮捕した。同日夜平市田町アサヒパチンコ店前路上にあつた中古自転車一台一万円相当を盗んだもの

松田病院買収決る

海員会館

磐城市の小名浜海員会館設立委員会は二十日市役所会議室で三代市長、小林総務委員長、斉藤経済委員長、中田助役、長瀬議長など関係者二十五名が集まつて開き協議の結果、元松田外科病院百五十余坪を買収、六百余万円の予算で改築して娯楽施設をもつた宿泊の家を建設することになつた。

支所廃止に反對

渡辺、泉地區民ら

磐城市では庁内事務の統一をはかるため機構改革として支所では泉江名、渡辺、玉川、鹿島の五支所を三月三十一日で廃止、泉、江名を出張所、また玉川、鹿島にはそれぞれ駐在員を置き、渡辺は出張所に編入することになつたが、これに対して渡辺、泉各支所管内の住民が二十二日支所廃止反対の声明をあげるとともに場合によつては分町も辞さないという強固な態度をみせ、鹿島、玉川支所管内とも統合反対運動を行うことになつた。

この反対の理由としては渡辺支所の場合これを廃止すれば本庁まで片道約三里の道程となり、これにバス賃も往復百三十円を要す。また本庁に出所した場合不在の時などは単なる時間の浪費であつて支所廃止には反対するというもので、その成り行きが注目されている。

自衛艦隊磐城へ

吉田長官ら親善訪問

海上自衛隊横須賀吉田長官一行が自衛艦十隻を引紙して三月二十三四の両日磐城市小名浜港に親善訪問する旨の連絡が二十二日磐城市役所に入つた。このため同市では近く関係者を集めて歓迎方法などについての打合を開くことになつた。

32年度産米の登録説明

石城経済駐在員事務室では二十三日午前十時から石城財務事務所会議室に業者を集め三十二年度産米の登録申請の事務手続を説明したなお三十二年度産米目標は平年作の五%増しの十九万八千五百石増となつている

地域農業振興委会

地域農業振興委員会(会長坂本登氏)は二十六日午前十時から石城財務事務所会議室に約三十名があつまつて開く。なお二十七日は同委員会代表者会議を開く

経営の合理化に

平で商店アンケート

商店の経営合理化を推進することを目的として平市役所商工課では市内の各商街にアンケートを配したハガキを配布して客からそれに対する回答を求めることになつたアンケートの内容は次の通り。

◇他の街と比較しての値段(高い、安い、普通)◇値段の表示(見やすい、見にくい、ぜんぜんなかつた。一部につけてあつた)◇取扱い商品の品質(良い悪い、普通)◇取扱い商品種類(豊富、少ない、普通)◇店の感じ(良い、悪い、入りやすい入りにくい、普通)◇店内の照明(明るい、暗い、その他)◇品物の陳列(良い、悪い、汚ない雑然)◇サービス(良い、悪い、普通、特によい、特に悪い)◇店員の態度(良い、悪い、普通)◇なぜこの店から買物をしたか(前に買つたことがある知つているから、通りかかつたから、知人がいるから、サービスがよいから、安いから)◇この店にどんな品物を揃えてほしい◇その他気付いた点

保育施設長会議開く

平市保育施設長会議は二十日開き市内の保育[illegible]式を二十七日、三十二年度開所式を四月八日挙行することに決定した。なお来年度の入所生が定数より多いことから三月中旬ごろ区変更についての打合せ会を開いて決め、二十五日には各父兄に通知書を出すことになつている。

ドブ四斗押収

昨報、平税務署では二十二日遠野町入遠野一帯のドブロク密造部落の初手入を行い、農業平子忠彦(三[illegible])からドブロク四斗、四斗タル容器一本、同織笠サツ(六二)から同五升同平子三郎(六五)から同一升を押収平子忠彦を酒税法違反現行犯で取調中。

磐城市職組の新役員

磐城市役所職員組合役員改選は二十一日行い、次の通り決つた。▽委員長緑川豊吉(福祉)▽副委員長真名田重晋(農政)▽書記長田辺丈夫(農政)▽執行委員鈴木進一、作山優、本多守、江尻八郎、▽会計監査小林仁平、立花周平。

磐城教育会で講演会

磐城市内教育会(会長渡辺保氏)三月四日午後一時から同講堂に朝日新聞東京本社論説委員小幡操氏を招き「世界情勢について」の講演会を催す。

磐農で果樹手入れ始め

春の日ざしを一杯にうけ、農家では早くも農作物の手入れにいそがしい。

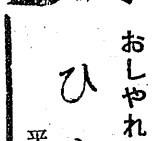
ここ勿来市の磐農でも先徒達が総出で苗樹の手入れに余念がない。同校には梨樹三十五本があるが、この手入れには幾見式果樹棚造を取り入れている。この棚造方式は木や竹は一切使用せず、害虫の完全駆除とと永久的設備であつて、棚には針金を使用しているため弾力性に富むうえ暴風などにも持ち耐えられるという特長がある。

平工業高校同窓会員に告ぐ

左記に依り総会を開催致しますから御多忙中誠に恐縮乍ら万障繰合せ御出席下さる様御通知申上げます

一、期日 二月二十四日午前十時より
一、場所 平工業高校体育館

会員各位 平支部



春色セーター
ネツカチーフ
ハンカチーフ
越前の人形

本年流行の……
アクセサリー……
各種豊富取揃え
陳列中……

おしやれの店 ひまわり
平市田町(電一三四〇)

盛況御礼
駅前
新装開店
西武ストアー
楽しみながら実用百貨のお買物
100円均一売場常設 2階
冬物一掃大特売
新装の西武ストアーが初めて放つ奉仕の砲弾!
28日まで
西武ストアー
営業時間 午前9時～午後6時(年中無休)
〒656・1764

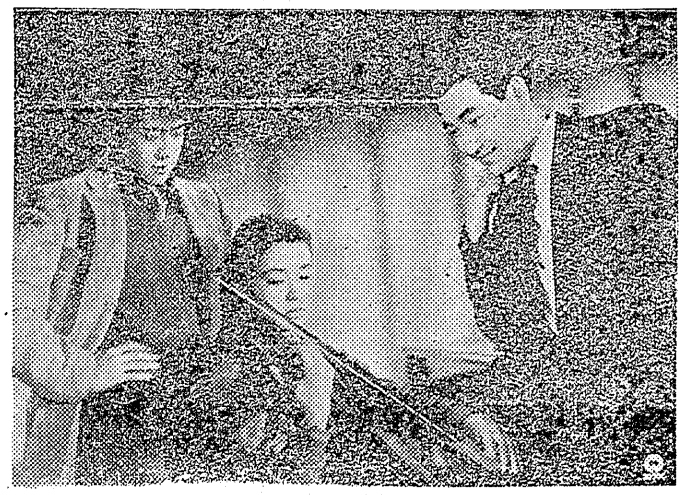
カメラは田中

ひな人形
五十年の伝統の店
おくたや
平市二丁目 電七四八

春のウール總ぞろい
祝御卒業記念サービス御招待
茶羽織用
☆プロツケード
☆タフタ
☆綿ウーリーコツトン
☆コーデロイ(各色)
☆ベルベツチン(〃)
☆ジヤージー(〃)
☆フラノ
高級ワンピース地
〃スーツ地
〃スプリング地
ミユキTEXフアンシーTEX
ミリオンTEXワタタマTEX
イーワンTEXモデルTEX
ムーランTEX
ツエード祭り
☆進入学用一流メーカー
ギヤバ サージ カシミヤ
入荷致しました
洋装生地 マルエ
平市三丁目 電2023・265

肖像画 女子習生 入所
◇年令十六・十七才の方 三名
平市五丁目 菊水画房

音樂に結ばれた一人の乙女と二人の青年の物語



左から川口浩・若尾文子・鶴田浩二

河の慕情

解説　音樂に結ばれ音樂に散つた乙女と、若き音樂家の情熱の物語で日本映画では珍らしいクラシック音樂を本格的に取組んだ愛情と感動に満ちた作品である。製作は永田秀雅、企画土井逸雄で、中山正男の原作を松田昌一が脚本化したもの。督監は自分で作曲も出来る音樂通の島耕二で、キヤメラは小原譲治が担当する。出演者は、音樂は大衆のものだという信念で中央樂壇を去り下町でオーケストラを結成せんと努力する熱血の青年に鶴田浩二、これに共鳴し、その一生を音樂にささげる純情のヴアイオリニストを若尾文子、チエロの天才で、橋田を

物語　下町―隅田川にそつて建てられた工場街。青木順と村越美代は、ここに住み工場に通つて居るが、二人共音樂が好きで順はチエロを、美代はヴアイオリンを一応ひきこなす腕前だ。橋田洋介がこの工場街に現われたのは戦後間もなくの事だつた。戦前名チエリストとして又若い指揮者としても有名だつた彼は、各工場から音樂好きな人達を集めてオーケストラを作る事に一生懸命だつた。工場主達も工員達もその熱心さに感動して、今ではオーケストラの練習場まで出来ていた。だが、チエロの天才少年として皆の期待を一身に集めて居る順だけは、橋田に会う事を嫌つて、オーケストラのメムバーになろうともしなかつた仲良しの美代にはそれが一番心配の種だつた。

橋田の立派な人格とその美しい気持を知つている美代は、毎日順にオーケストラ入りをすすめるのだが、順は頑として聞き入れなかつた。しかし橋田は順の才能を惜しんだ。そして順の結核が相当な重症なのを知ると、放送のアルバイトをして転地療養費を作つてやるのだつた。

順の父　が実は同じチエリストで橋田とパリのコンクールで競い破れて自殺したのを始めて知つた美代は、順に橋田の気持を説いて聞かせるのだつた。或る夜橋田が、一人でピアノに向つて居ると突然背後にチエロの音が聞えて来た。順だつた。美代につきそわれた順は橋田の〝音樂だけを考えれば良い。仇を打ちたかつたら僕よりも優れた音樂家になる事だ。才能で僕を敗かすより他に復讐の勝利はない〟と云う言葉を聞いて、瞿然と悟るのだつた。だがオーケストラの方は巧く行かなくなつて来た。激しい練習に加えて昼間の仕事の疲れが重なつて一人づつ脱落して行くのだ。

そして橋田がやつと演奏会の許可を取つて来た時には、もう数人のメムバーしか残つて居なかつた。そうなると工場主達も、もう練習場を貸したり工員に便宜を与えたりしようとしなくなつた。落胆した橋田は、一度は帰るまいと決心した中央樂壇へ帰り咲く事に決めて、美代に〝いつか必ず帰つて来る〟と約束して去つて行つた。

或る日　順の下宿から時ならぬチエロの音が聞えて来た。順だつた。順の心はもうチエロに別れて暮す事は出来なくなつて居るのだ。橋田の事を聞いた順は、無理解な工場主や気のくじけたメムバーに怒り、癇癪は後まわしだと美代と二人でメムバー一人一人に熱心に説いて廻つた。各工場のリーダーも熱心だつた〝橋田先生に申し訳ない。もう一度僕達の手で〟と云う合言葉はくじけそうになつた人々の心を揺り起した。

そして二十人程の代表が橋田を迎えに行つたが、橋田は首を振つて来ようとはしなかつた。順の怒りは橋田に向つて俄然爆発した。〝嘘つき奴偽善者〟とののしる順に美代は橋田の本心を説くのだが、美代を心から愛する順は、美代の心が橋田の上にあるのを知つて一層の癇癪と怒りから、美代を振り切つて飛び出して行つた。「順ちやん！」と叫びながらそれを追つた美代は、疾走して来た車にはねられ、地上に横たわつた。

「先生を責めないで、きつと帰

キャスト

橋田洋介……鶴田浩二
村越美代……若尾文子
青木順……川口浩
川上……八潮悠子
安藤……見明凡太朗
田中……潮万太郎

スタッフ

製作……永田秀雅
企画……土井逸男
原作……中山正男
脚本……松田昌一
監督……島耕二
音楽……大森盛太郎

世界館

▽二十七日から五日迄

大段最中　平凡

菓銘

が演じる等美しい音樂を背景に豪華で新鮮な青春スタア陣である。

▽同時上映「女醫」

つて来るから……」と云う言葉と共に美代は静かに目を閉じた美代の死体を抱いて練習場に帰つた順は、そこに橋田を見出して、悲しみと怒りを全身にこめて橋田をののしるのだつた。

〝大衆の手に音樂を〟と云う夢が実現され、隅田川を渡つた江東の錦糸公園で第一回の演奏会が開かれたのはそれから間もなくだつた。東京交響樂団のメンバーに混つて、順は第一チエロをそして第一ヴアイオリンの席には美代の愛用したヴアイオリンが人知れず置かれて居た。橋田洋介指揮の交響樂が開始され、美しい音

最新・最高の品質
LPレコードとHiFi装置
平市2丁目　古山電氣　TEL 972

求人便り

（男子）▽店員多数、平市常磐市（一六―二〇、通勤三、〇〇〇―五、〇〇〇、住込一、五〇〇―二、〇〇〇）▽季節農耕夫多数、北海道（一八―二五住込四、〇〇〇―七、〇〇〇）▽製綿工多数、平市（一八―二六、通勤一二〇）▽鋳物工二、平市（二五―四〇、通勤三〇〇―四〇〇、経験五年）▽金属手仕上工一、平市（二五―五〇、通勤一〇、〇〇〇経験七年）▽旋盤工多数、平市、磐城市（二〇―二五、通勤三〇〇―三五〇、経験三年）▽巻線工一名、平市（二五―五〇、通勤一〇、〇〇〇経験七年）▽掘進夫多数、茨城県（一八―四五、住込四〇〇）▽坑夫、土工多数、富山県（一八―四五、通勤六〇〇―七〇〇）▽支柱夫多数、茨城県（二〇―五〇、通勤五〇〇―八〇〇）▽採炭夫多数、内郷市（二〇四〇、通勤四〇〇）▽三輪車運転手多数、（一八―二三、通勤六、〇〇〇、住込四、〇〇〇）▽トラック助手三、平市（一八―二三、通勤四、五〇〇―五、〇〇〇）▽電工二、平市（二〇―三〇、通勤二〇〇―三〇〇、経験三年）▽坑内保安係員一、茨城県（三〇―五〇、通勤一三〇〇〇、乙種保安資格証）▽トラック運転手二、平市（二三―三〇、通勤七、〇〇〇―八、〇〇〇）

（女子）▽看護婦一名、平市（一八―二三、住込三、〇〇〇―四〇〇〇）▽美容師一名、平市（二一―二五、通勤八、〇〇〇住込五〇〇〇）▽店員多数平市、常磐市（一六―二〇、住込一、五〇〇―二〇〇〇）▽製綿工多数、平市（年令不問、通勤一一〇）▽みしん縫工二名、平市（一八―二三、通勤三、〇〇〇）▽季節農耕婦多数、北海道（一八―二五、住込四、〇〇〇―七、〇〇〇）

2月20日現在

家具のあるが

銀座店電三三　平四丁目店

色は公園の木を越え、下町の屋並を越え、隅田川を渡つて、雲の上の美代に届けよとばかり流れて行くのだつた。

平消防で団員を減員

平市消防団長会議は二十一日市役所で開き現消防団員定数減員について協議した。それによると現在の団員千六百二十二名のうちから二百二十二名を減員して千四百名として諮詢翌の節減を図り、消防施設の機械化を図ろうというものであるが、これによつて年間約七十万円の人件費が節減される。なお団長会では近く定数の条例を改正して三月定例市議会に提出することになつている。

桜まつりの協議会開く

平市商工課では二十五日午後一時から公会堂日本間で恒例の「桜まつり」行事についての打合せ会を開くことになつた。同課では本年の桜は早咲とみられていることから期間は四月一日から十八日を予定、一方行事は芸妓の手踊り、高校野球大会、商店の大売出しなどであるが、早くもポスターなども各地の専門家に依頼して選定を急いでいる。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六〇〇　子供の時間
六二〇　童謡
六四〇　スポーツ便り
六四五　一寸お耳を
七〇〇　録音ニュース
七一〇　土曜の夜のおくりもの
九〇〇　ニュース解説
九一〇　浪花節
九四五　ラジオ喫煙室
一二・一〇　きようのニュース

◆ラジオ福島

六〇〇　トニーの童話
六一〇　四局通信
六二〇　永遠に答えず
六四〇　音樂の小箱
七〇〇　録音ニュース
七一〇　花春劇場
七二〇　ワンダフル洗たく屋
八〇〇　歌のトリスバー
八一〇　今週の歌謡ベストテン
八四〇　福助歌の立体劇場
九〇〇　浪曲歌合戦
一〇〇　名作アルバム
一〇一〇　夜の案内
一〇一五　夜の調べ
一一〇〇　時事解説

今晩の映画

大谷石井上　平五電66

▼世界館　廿六日マデ
七一〇　関八州大利根の対決
八一五　いとはん物語

▼ひかり座　廿五日マデ
六一〇　特攻魚雷作戦
八一四　地獄の翼

▼聚楽館　廿五日マデ
六〇〇　灰色の服を着た男
八一〇　アレキサンダー大王

▼平館　廿六日マデ
七〇〇　ああ軍艦旗
われらの皇太子さま

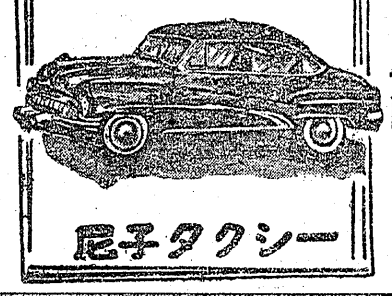
▼民劇　廿六日マデ
六〇〇　流れる
八一七　女しゆうと共に

▼東映劇場　廿六日マデ
七一三　らくだの馬さん
八一〇　青雲の鬼

お酒　一良久　平市五百蔵三八

味覚の殿堂
特製　富士ランチ　カレーライス
味自慢　支那そば　カツ丼
★御商談に……会合に大広間を御利用下さい★
江戸前寿司　富士食堂　平市材木町　TEL 677

特撰
学生服
小学服
KO型
セーラー服
中学服
高校服
大学服
各学年用オールサイズ
盛高屋
平市三丁目
電1608


貸切の御用命は
電話640番
民子タクシー

マイタル粉石鹸
代理店　袋屋本店　電310

ピッタリとお気に召すこと
うけ合い!!
正札堂洋服店
平市大通り

おしやれの春着は
三和へ
只今
チニツクコート
スプリング
スーツ
セパレーズ
変り型
レインコート
☆多量入荷致し今年の流行品を展示してご座居ます
是非一度御一覧下さいませ
三和婦人服
平市銀座　TEL2210